

那須町版CCRC構想は

町 多世代にわたる移住促進を図る



問 町は10年で1,000人の移住者を東京圏から受け入れる計画をしているが、どのように実現するのか。

保健福祉課長 那須町版CCRC構想（生涯活躍のまち）により都市部から移住者を受け入れる計画である。国の地方創生型先行交付

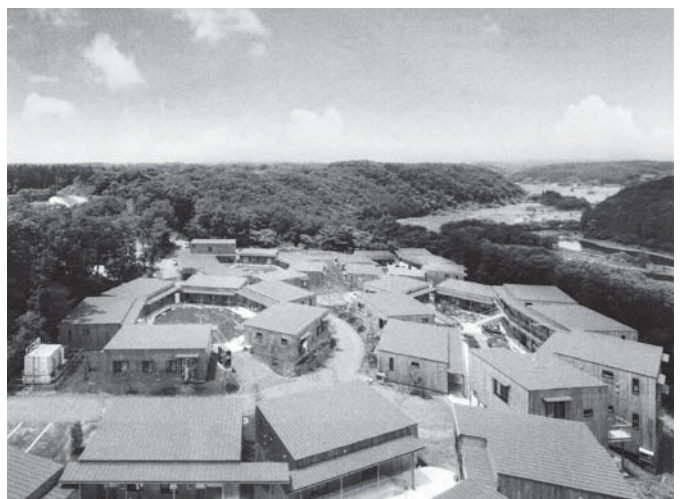
金を活用して平成27年度に策定した。

那須の魅力、観光産業との連携、お試し移住、社会参加の促進等でアクティブシニアの移住を考える。

問 CCRC構想には、プラス面とマイナス面があるが、どう対応していくのか。

保健福祉課長 交通の面、医療機関にマイナス面がある。

プラスマイナスを十分説明し、医療、介護を支える勤労者も視野に入れ、町に住んでみたい子育て層の移住等もあわせて増やしていきたい。



那須町におけるCCRC移住者住宅



期待するデマンド型乗り合いタクシー

第3期那須町地域福祉計画、活動は

町 基本目標4つの体制で対応

問 「私の那須いきいき福祉プラン」の中で、高齢者住民意識調査の分野別アンケートで、交通手段の確保が課題との意見が多く見られたが、町はどう取り組むのか。

保健福祉課長 福祉タクシー券、福祉有償運送の取り

組みを行っている。公共交通活性化協議会において、福祉分野から高齢者移動手段の確保に努めることを協議する。

問 協議会において、移動困難者や高齢者にデマンド型乗り合い交通の利用促進をお願いしているが、

利用者に沿った意見を取り入れているのか。

企画財政課長 協議会のメンバーで、交通弱者を病院や、買い物などへ乗せているメンバーもいる。現実在即した意見を聞きながら、検討している。